

総務部長 決裁		役務等支出負担行為要求書								調達要求 番号		総雑 4		科 項 目 防衛本省共通費 目 細分 庁費 目 細分 雑役務費					
要 求 欄										年 月 日		調 達 欄							
会 計 課					関係課 (室)	要 求 元				室 長		補 佐		係 長		係			
課 長	室 長	補 佐	係 長	係		課 長 等	補 佐	供 用 官	係										
										契 約 方 式	一 般 指 隨 名 意		根 拠 法 令	会計法第29の3 第 項 予決令第 条 第 項 第 号					
行 為 名 称		算 出 内 訳			時期、場所、人員、その他						契 約 条 件								
昇降装置の保守点検		1式			時期:令和7年4月1日から令和8年3月31日 その他:仕様書のとおり					選 定 業 者				契 約 条 件					
										予 定 価 格		総 額		算 出 の 基 礎					
														円					
総 額										調達説明 日 時		年 月 日 時 分							
備考		課室名 総務課 要求者氏名 高澤 旭 電話番号 2021								入札日時		年 月 日 時 分							

仕 様 書

		調達要求番号	総雑 4
品 名	数 量	備 考	
昇降装置の保守点検	1 式	森平舞台機構（株）製	
1 総則 適用範囲 本仕様書は、防衛大学校多目的講堂に設置している昇降装置の保守点検について適用する。 2 役務に関する要求 (1) 役務対象器材 本役務の対象器材は別紙第 1 のとおり。 (2) 役務の条件 ア 役務実施場所 防衛大学校多目的講堂 イ 役務実施期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで。 ウ 役務実施日 契約担当官等と別途調整する。 (3) 役務内容 ア 保守期間中に不具合等が生じた場合は、契約担当官等と調整の上、点検調整等を行い、正常な作動の維持に当たるものとする。 イ 通常点検（9 月頃）及び年次点検（2 月頃）の各 1 回ずつ定期点検整備を実施し、役務対象器材の状態に異常がないか確認し、役務対象器材が常に正常かつ良好に作動するように必要な整備と調整を行うため、別紙第 2 に基づき点検整備を実施するものとする。 (4) 消耗品等 本役務の実施に際し、必要な消耗品及び軽微な交換部品に要する経費は契約相手方が準備するものとする。 3 検 査 検査は、契約担当官等が定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。 4 その他 (1) 契約相手方は、契約締結後速やかに役務実施予定線表（様式適宜）を契約担当官等へ提出すること。 (2) 本作業については、現場の状況を十分確認の上、行うものとする。 (3) 契約相手方は、作業終了後速やかに作業報告書（様式適宜）2 部を提出するものとする。 (4) 本仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議するものとする。 (5) 仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしないこと。また、作業で知り得た内容も同様とする。			

保守点検対象器材一覧表

I 舞台吊物装置

1. 【センターステージ】

No.	点検器材	操作	機構方式	備 考
1	水引幕	—	(固定吊)	別図1～3 のとおり
2	絞り緞帳	昇降装置	電動	
3	吊物バトン (1)	昇降装置	電動	
4	ボーダーライト (一文字幕 (1) 共吊)	昇降装置	電動	
5	サスペンションライト (1)	昇降装置	電動	
6	吊物バトン (2)	昇降装置	電動	
7	一文字幕 (2)	昇降装置	電動	
8	サスペンションライト (2)	昇降装置	電動	
9	吊物バトン (3)	昇降装置	電動	
10	一文字幕 (3)	昇降装置	電動	
11	中割幕	昇降装置	電動	
	中割幕	開閉装置	電動	
12	スクリーン	昇降装置	電動	
			スクリーン固定吊 シャフト巻取り式 (下巻式)	
13	吊物バトン (4)	昇降装置	電動	
14	袖幕 (1)	昇降装置	電動	
	袖幕 (1)	開閉装置	手動	
15	アッパーホリゾンライト (一文字幕 (4) 共吊)	昇降装置	電動	
16	吊物バトン (5)	昇降装置	電動	
17	バック幕	昇降装置	電動	
	バック幕	開閉装置	電動	
18	ホリゾン幕	昇降装置	電動	
19	袖幕 (2)	開閉装置	手動	
20	ホリゾン扉	開閉装置	手動	

2. 【サイドステージ①】

No.	点検器材	操作	機構方式	備 考
21	吊物バトン (1)	昇降装置	電動	別図1～3 のとおり
22	吊物バトン (2)	昇降装置	電動	
23	スクリーン	昇降装置	電動	
24	バック幕	昇降装置	電動	

3. 【サイドステージ②】

No.	点検器材	操作	機構方式	備 考
25	吊物バトン（１）	昇降装置	電動	ワイヤロープ巻取式
26	吊物バトン（２）	昇降装置	電動	ワイヤロープ巻取式
27	スクリーン	昇降装置	電動	シャフト巻取式（上巻式）
28	バック幕	昇降装置	電動	シャフト巻取式（上巻式）

II 4. 【迫り装置】

4. 【迫り装置】				
No.	点検器材	操作	機構方式	備 考
1	ピアノ迫り	電動	スクリーナット式	別図 4 ～ 6 のとおり
1-1	舞台面 落下防止装置	電動	油圧式 ・ 油圧ユニット× 1 台 ・ 油圧シリンダー落下防止用× 4 本 クサビ用× 4 本	
	舞台面 クサビ装置			
1-2	倉庫面 昇降手摺	電動	カウンターウェイト式	
2	前舞台迫り	電動	スクリー式	
3	スロープ迫り（上手）	電動	スクリーアーム式 仮想ヒンジ傾斜方式	
4	スロープ迫り（下手）	電動	スクリーアーム式 仮想ヒンジ傾斜方式	
5	サイドステージ①迫り	電動	ラックピニオン式	
5-1	座席面 昇降手摺	電動	スクリー昇降式	
5-2	倉庫面 昇降手摺	電動	スクリー昇降式	
6	サイドステージ②迫り	電動	ラックピニオン式	
6-1	座席面 昇降手摺	電動	スクリー昇降式	
6-2	倉庫面 昇降手摺	電動	スクリー昇降式	

III 5. 【操作盤・制御盤】

No.	点検器材	面数	備考
1	センターステージ操作盤	1	操作盤 別図７～９のとおり
2	サイドステージ操作盤１（上手）	1	
3	サイドステージ操作盤２（下手）	1	
4	運転停止スイッチ盤（ピアノ迫り）	1	
5	運転停止スイッチ盤（サイドステージ①迫り）	1	
6	運転停止スイッチ盤（サイドステージ②迫り）	1	
7	メンテスイッチ箱（スロープ迫り（上手））	1	
8	メンテスイッチ箱（スロープ迫り（下手））	1	
9	主幹・吊物制御盤１	1	制御盤 別図１０～１５のとおり
10	吊物制御盤２	1	
11	吊物制御盤３	1	
12	迫り制御盤１	1	
13	迫り制御盤２	1	

※なお、別図における寸法については、特に表記のあるものを除き、mm単位とする。

保守点検整備の内容

1 機構部の点検整備

各装置の機能チェックを行い、機構部の点検整備と必要な調整を行う。

また、各部の目視点検を行って、安全を確認する。

(1) 作動点検と機能点検

全装置について運転操作を行って、各装置の作動状況を確認する。

また、機能に問題がないか確認する。

点検項目	年次点検	通常点検
ア. 確実な動作をするか	○	○
イ. スムーズな動きをするか	○	○
ウ. 異音の発生、異常発熱、異臭、異常振動がないか	○	○
エ. 不具合箇所がないか、機能に異常がないか	○	○

(2) 整備と調整

機構各部の整備を行い、必要な場合には調整を行う。

点検項目	年次点検	通常点検
ア. 吊物装置の停止位置調整（リミットスイッチ調整）	○	○
イ. 吊物装置のレベル調整（ワイヤロープ調整）	○	○
ウ. 迫り装置の停止位置調整（リミットスイッチ調整）	○	○
エ. 巻上機及び駆動機構の整備と清掃	○	○
オ. 油圧機器の整備と清掃	○	—
カ. Vベルト・ローラチェーン等の張り具合調整	○	○
キ. ブレーキの調整	○	○
ク. オイルの補充、グリース塗布、注油、 オイルの拭取り	○	○
ケ. 引割幕開閉装置の開閉センター調整	○	○
コ. 幕開閉装置の開閉ロープ及び砂袋の調整	○	○
サ. 幕の裾レベル調整	○	○
シ. 各部取付ボルト・ナット・ねじ類の締付け確認	○	○

(3) 摩耗及び消耗状況の点検

摩耗、摩滅が生ずる部分または消耗する部品を点検し、異常摩耗等がないか確認し、部品の交換・修繕等の対策が必要かどうか判断する。

点検項目	年次点検	通常点検
ア. 滑車類のロープ溝、車軸の状況 (異常摩耗・ガタつき・異音)	○	—
イ. ワイヤロープの状態 (異常摩耗・素線切れ・形崩れ・キンク等)	○	○
ウ. 固定吊ロープの状態 (異常摩耗・劣化・損傷)	○	○
エ. 開閉ロープの状態 (異常摩耗・劣化・損傷)	○	○
オ. Vベルトの状態 (異常摩耗・劣化・損傷)	○	○
カ. ギヤの状態 (異常摩耗・損傷)	○	○
キ. スクリュー軸、ナットの状態 (異常摩耗・めくれ・損傷)	○	○
ク. ローラーチェーンの状態 (ローラの異常摩耗・損傷・変形)	○	○
ケ. 油圧ホース、配管の状態 (劣化・損傷・亀裂・油漏れ)	○	○
コ. オイルシール、オイルゲージの状態 (オイル漏れ、損傷)	○	○
サ. ガイドシュー、レール、ローラの状態 (異常摩耗・損傷)	○	○
シ. 表示ランプの点灯状態 (球切れ・破損)	○	○

(4) その他の安全確認

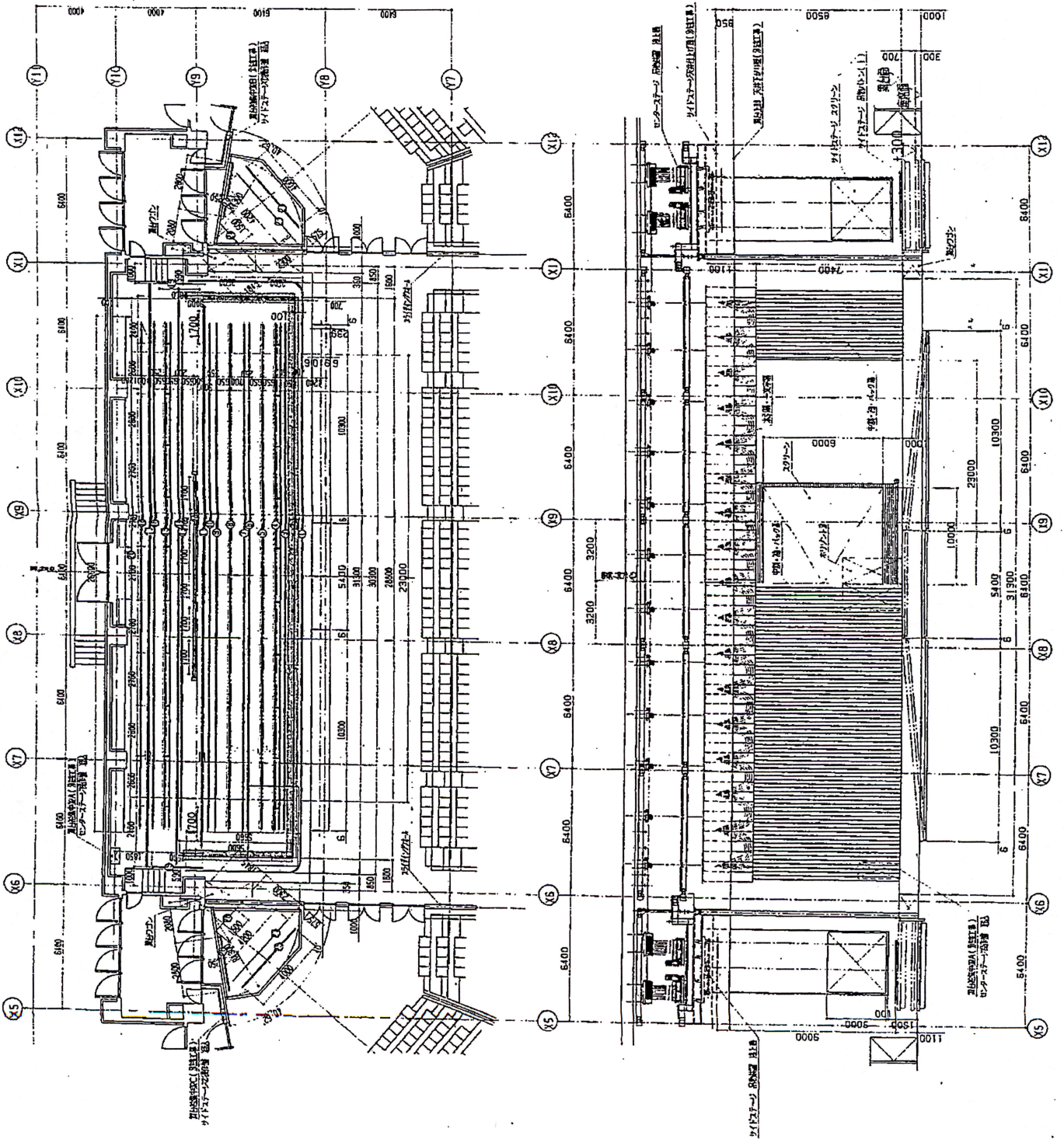
安全装置の作動テスト、とくに安全確保のため以下のことを確認する。

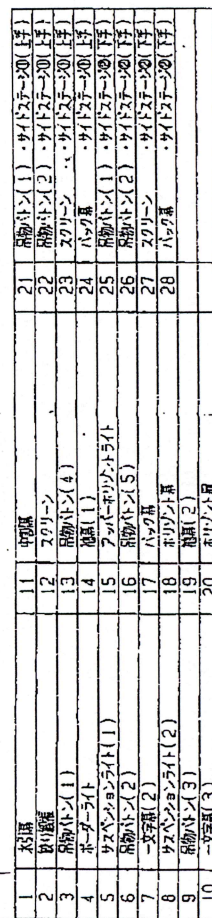
点検項目	年次点検	通常点検
ア. バトンパイプの状態確認 (曲がり・亀裂・損傷)	○	○
イ. ワイヤロープの結束部分の処理状態確認 (ワイヤクリップの緩み)	○	○
ウ. 滑車類の取付状態確認とワイヤロープの脱落の ないことを確認	○	○
エ. ファイナルミットスイッチ等安全装置の作動・復帰テスト	○	—
オ. ブドウ棚ほか装置周辺環境の安全確認	○	○

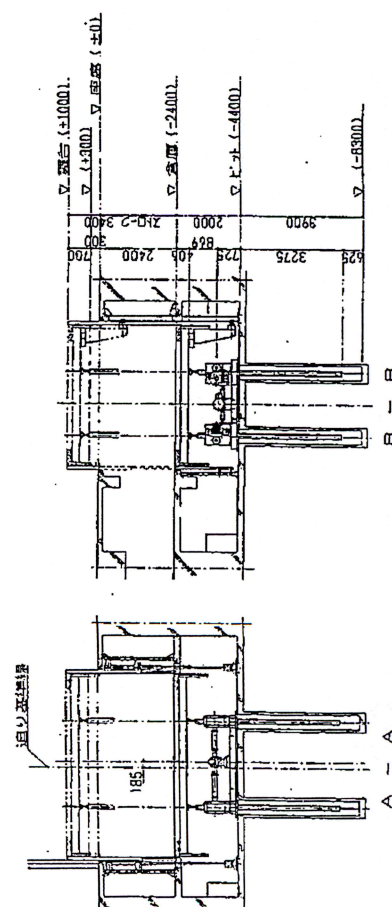
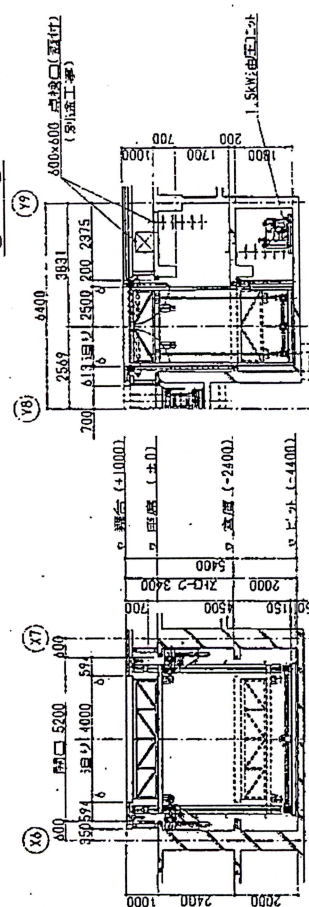
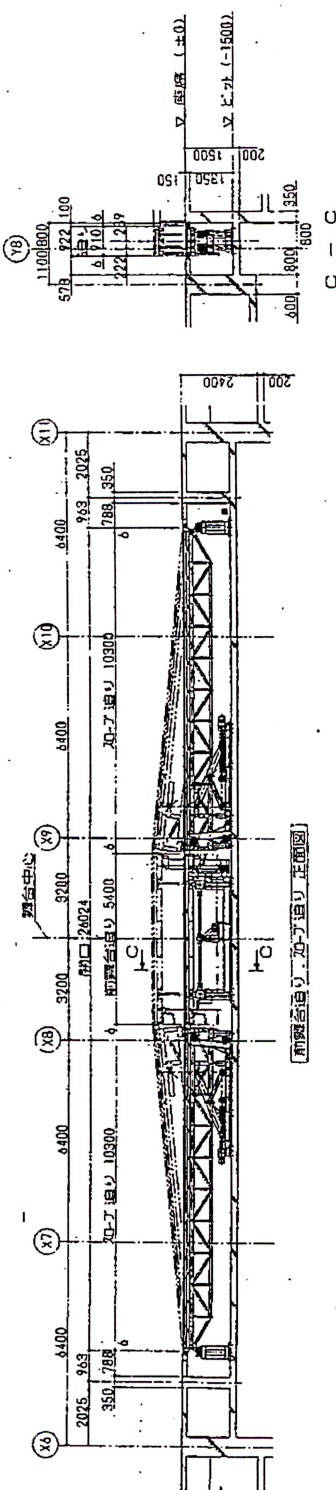
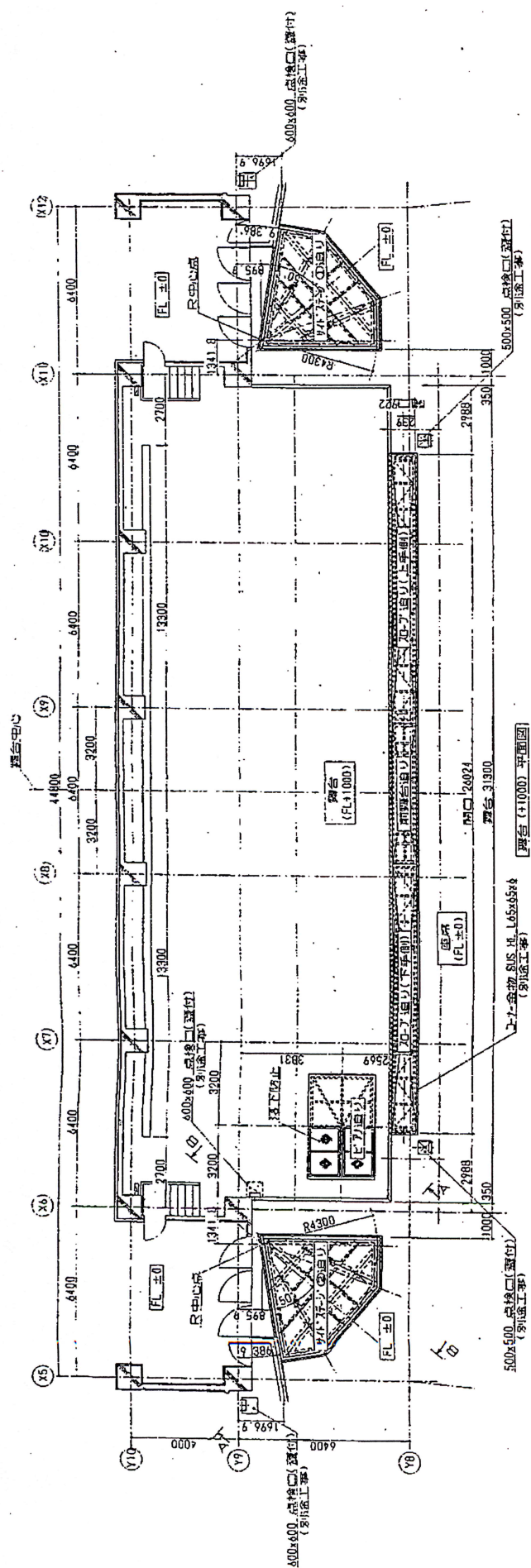
2 操作制御部の点検

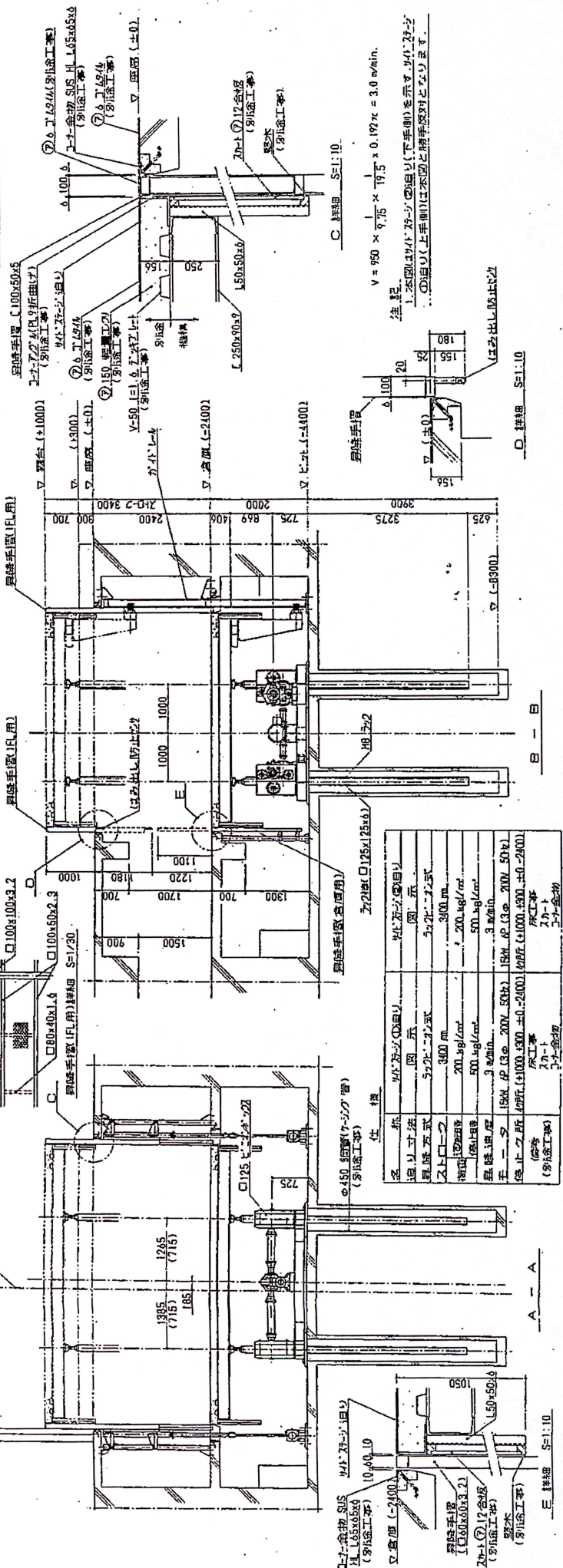
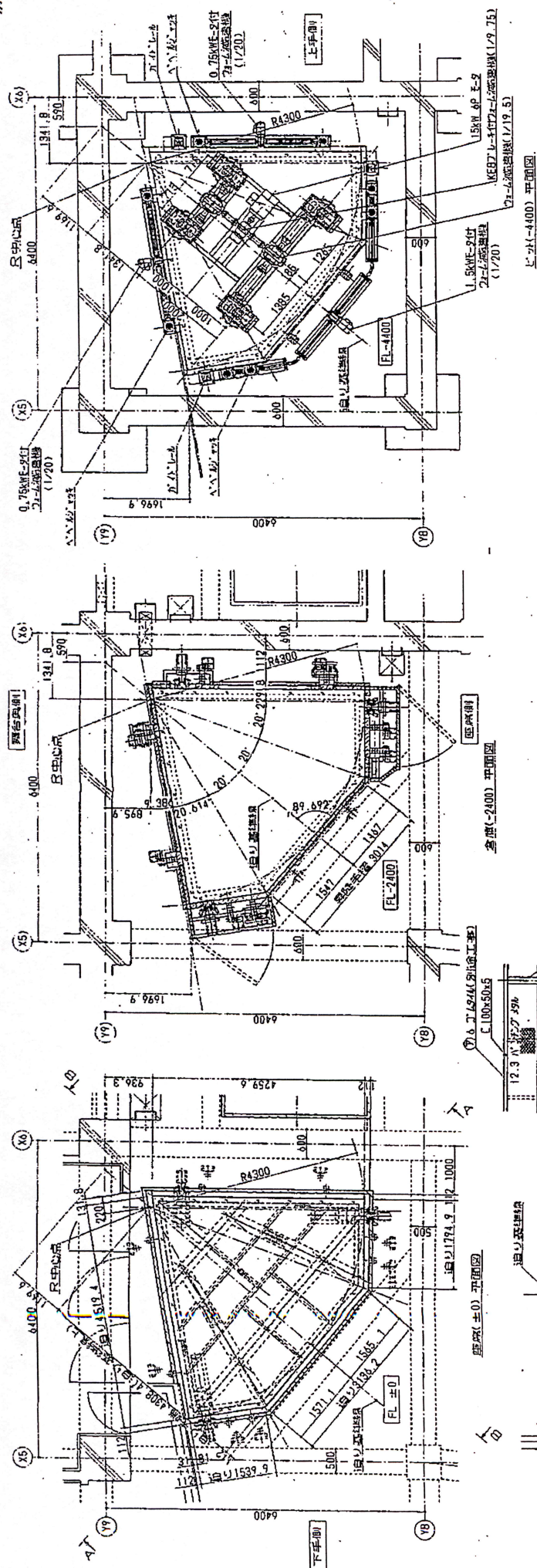
操作盤制御盤関係の盤面及び盤内の電気品を点検し、測定を行う。

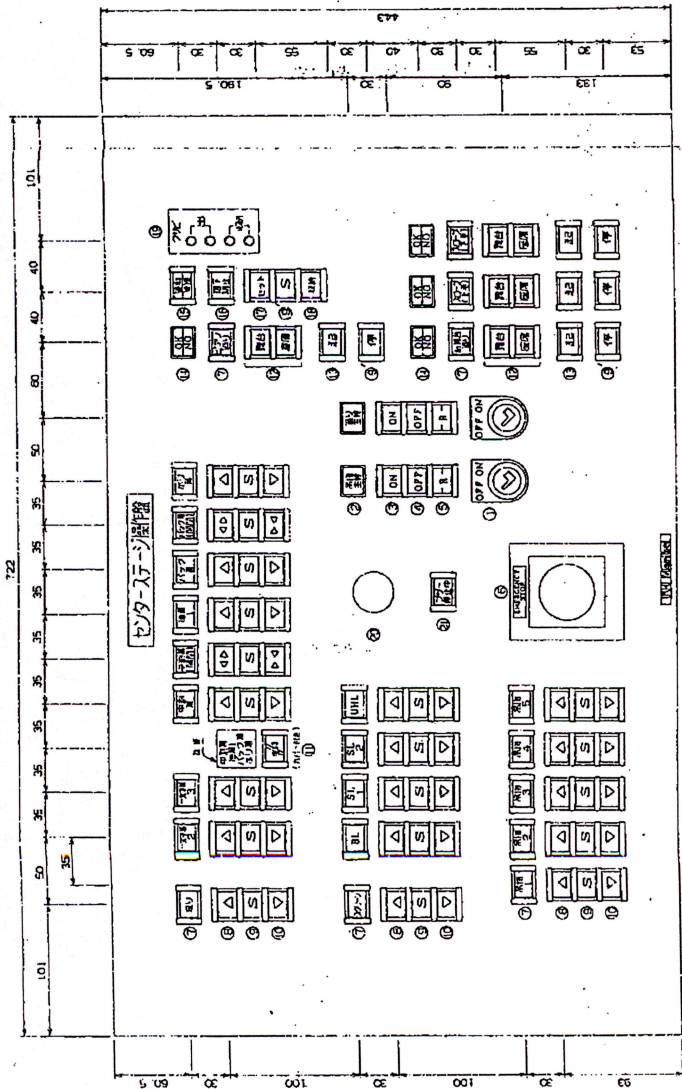
点検項目	年次点検	通常点検
ア. 制御機器の目視点検・動作確認	○	○
イ. 盤面取付部品類の点検	○	○
ウ. 運転確認	○	○
エ. 配線状態及び端子の締付け確認	○	—
オ. 盤内清掃	○	—
カ. モーター回路の絶縁抵抗測定	○	—
キ. 各装置の正逆負荷電流測定	○	—
ク. ブレーキ電源箱内部の点検	○	—



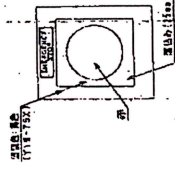








センターステーション 操作面詳細図 1/2



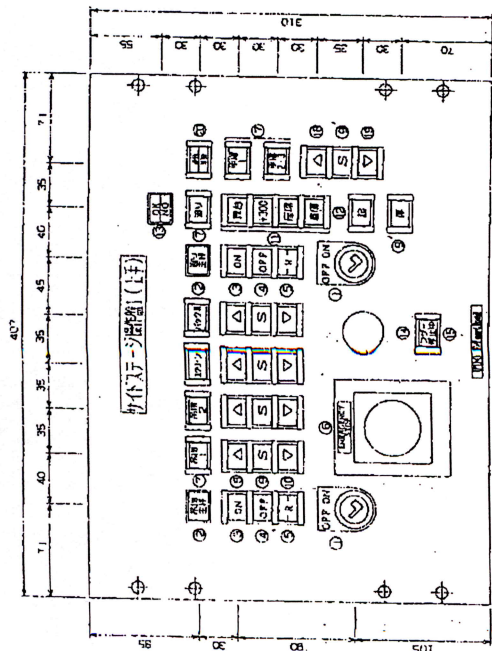
EMERGENCY STOP 詳細図 1/2

スカラー色 緑/黄/赤色

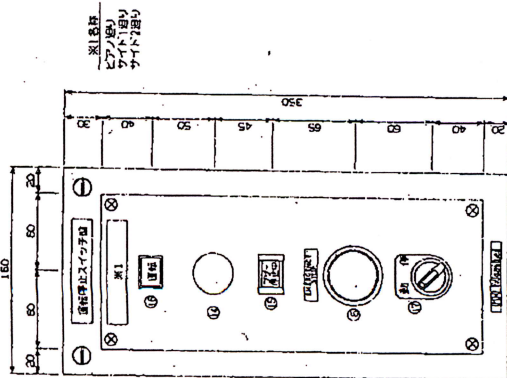
- | | | |
|---|---|-----------------------|
| ① | 白 | 主待「ON」,「OFF」,用キーススイッチ |
| ② | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ③ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ④ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑤ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑥ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑦ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑧ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑨ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑩ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑪ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑫ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑬ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑭ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑮ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑯ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑰ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑱ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |
| ⑲ | 白 | 主待「ON」,用待知:キースONで白色点灯 |

インターロック原由

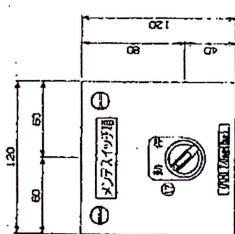
1. 前号台の送りの上昇・下降運動はスロープ送り(上手)下手が停止で停止中で動作可
2. スロープ送り(上手)下手の上昇・下降運動は前号台の送り停止中で動作可



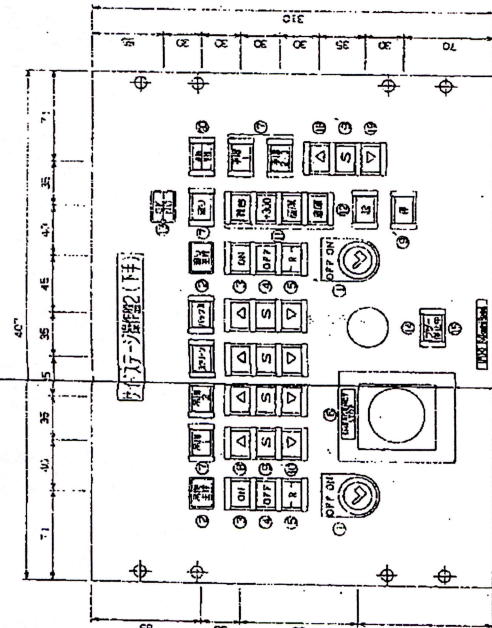
サイドステージ操作器1(上手) 操作面詳細図 1/2



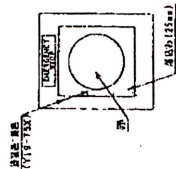
運転停止スイッチ盤 製作面詳細図 1/2



メンテスイッチ箱 操作面詳細図 $\frac{1}{2}$



サイドステージ製作2(下手) 操作面詳細図 1/2



EMERGENCY STOP 詳細図 $\frac{1}{2}$

スグバーン誌 第812号

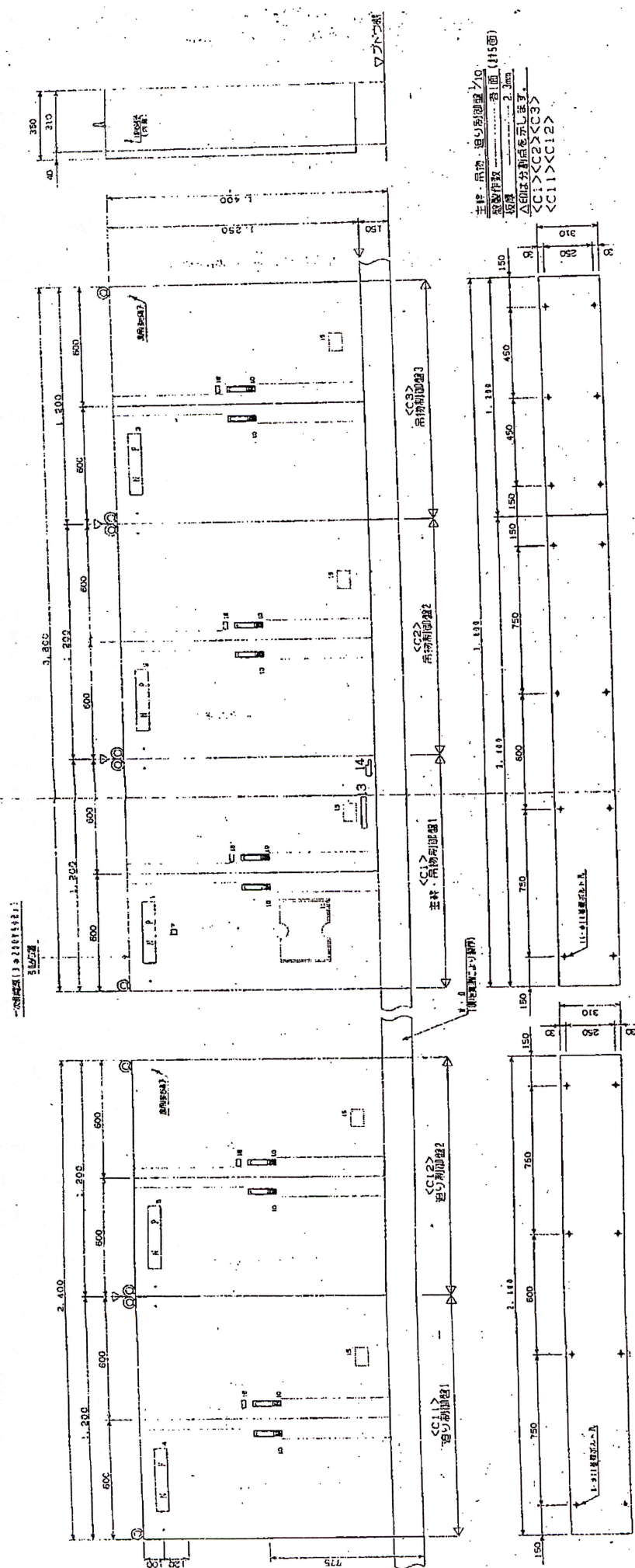
[illegible]

インターネット項目

1. サイドステージ(1)(2)通りの直向面への下向き転位
手摺(1)(2)(3)は運動運転中、または乗降で手摺(1)(2)上乗時・下乗時
2. サイドステージ(1)(2)の手摺(1)(2)(3)の上昇・下向き転位
運動運転中に乗降可

昇降手招の運動遅延(運動遅延時有効)

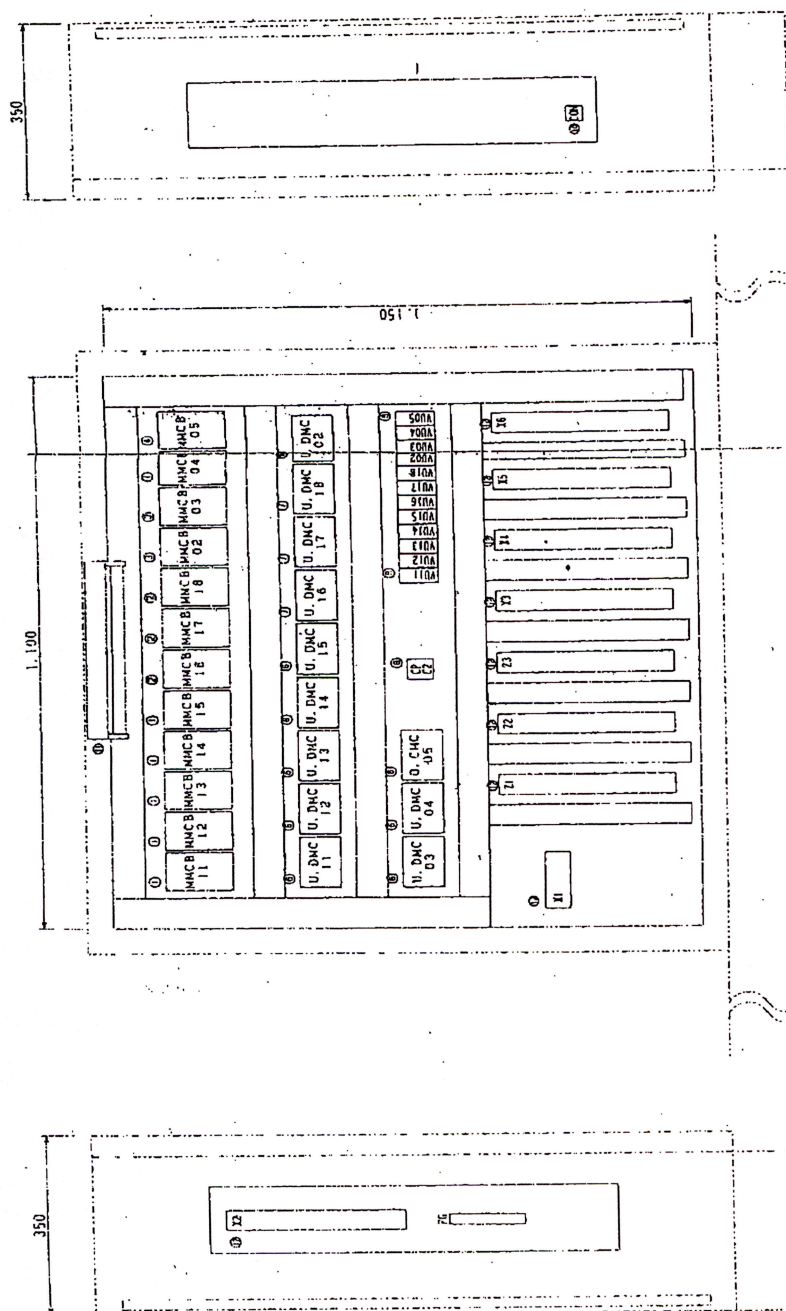
1. サイドステージ(1)(2)迫りの倉庫面へ下移する時、手袋(1)(2)(3)が運動して上昇する。
2. サイドステージ(1)(2)迫りが床面以上へ上昇する時、手袋(1)(2)(3)が運動して下移する。



品名	品名	数量	用途	備考
1 緊急用油	緊急用油	1	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
2 緊急用油	緊急用油	2	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
3 緊急用油	緊急用油	3	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
4 緊急用油	緊急用油	4	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
5 緊急用油	緊急用油	5	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
6		6		UPON1111111111
7 緊急用油	緊急用油	7	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
8		8		UPON1111111111
9		9		UPON1111111111
10 緊急用油	緊急用油	10	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
11 緊急用油	緊急用油	11	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
12		12		UPON1111111111
13 緊急用油	緊急用油	13	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
14 緊急用油	緊急用油	14	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
15 緊急用油	緊急用油	15	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
16 緊急用油	緊急用油	16	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
17		17		UPON1111111111
18 緊急用油	緊急用油	18	緊急用油	1111111111 (100 1111111111)
19		19		UPON1111111111
20		20		UPON1111111111

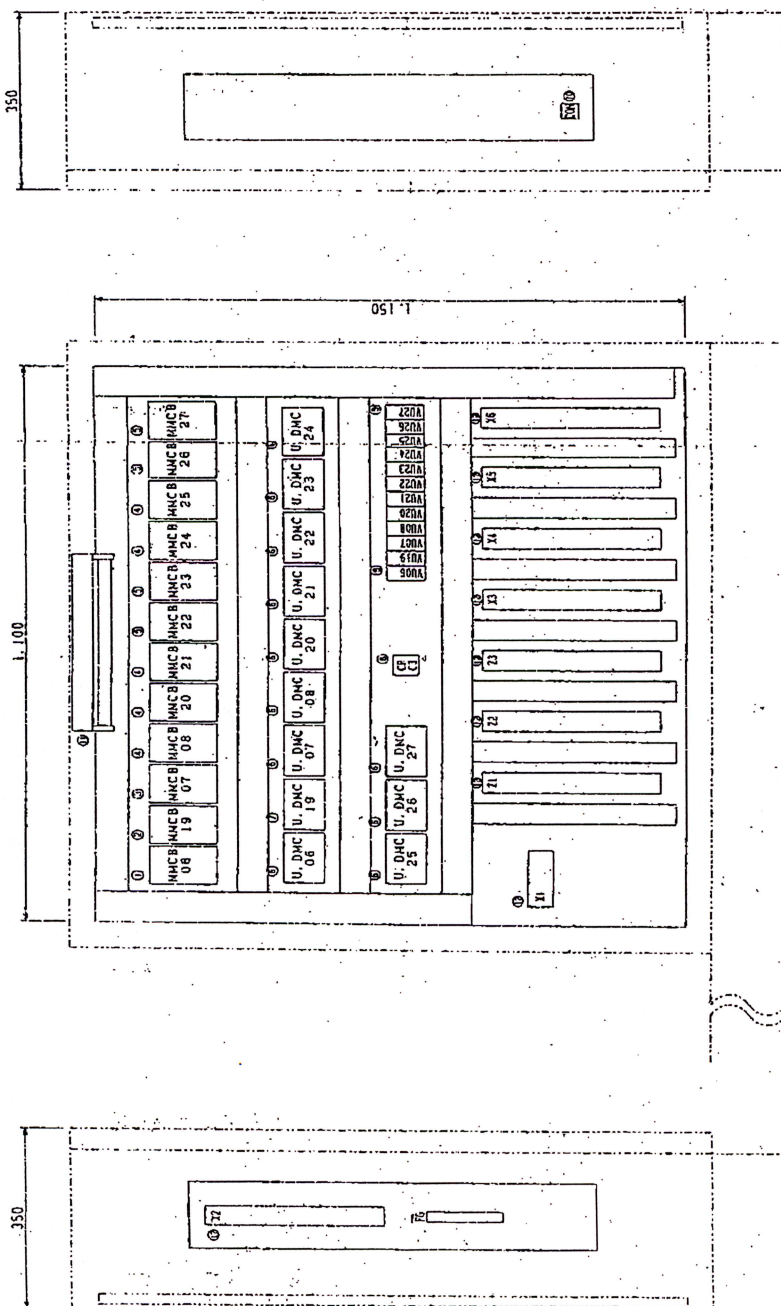
主料・品物・通り割御座り。
製法作数 2. 3mm
板厚
△印は分割点を示します。
<C1><C2><C3>
<C11><C12>

品番	記号名	型式	メーカー
1	電動機用接触器	SJ30B/8AT	富士
2	電動機用接触器	SJ30B/10AT	
3	電動機用接触器	SJ30B/11AT	
4	電動機用接触器	SJ30B/2.8AT	
5			
6	電動機用接触器	SC-07BN	富士
7	電動機用接触器	SC-08BN	富士
8	電動機用接触器	SC-09BN	富士
9	電動機用接触器	SC-10BN	富士
10	電動機用接触器	SC-11BN	富士
11	電動機用接触器	SC-12BN	富士
12	電動機用接触器	SC-13BN	富士
13	電動機用接触器	SC-14BN	富士
14	電動機用接触器	SC-15BN	富士
15	電動機用接触器	SC-16BN	富士
16	電動機用接触器	SC-17BN	富士
17	電動機用接触器	SC-18BN	富士
18	電動機用接触器	SC-19BN	富士
19	電動機用接触器	SC-20BN	富士
20	電動機用接触器	SC-21BN	富士
21	電動機用接触器	SC-22BN	富士



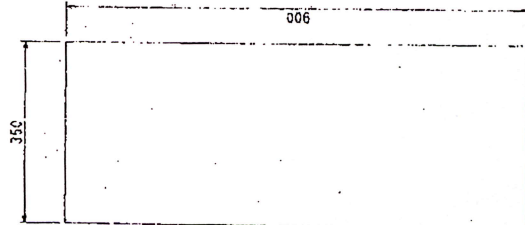
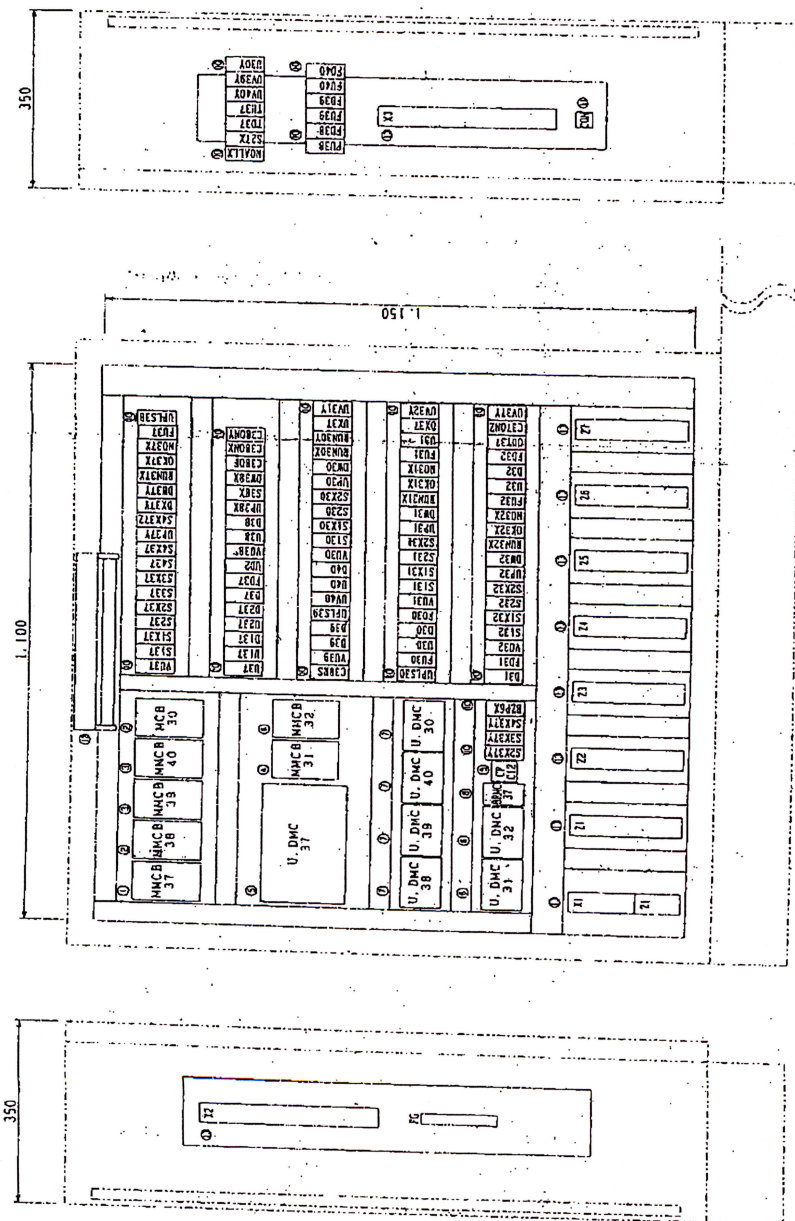
吊物制御盤2

品番	製品名	型式	メーカー
1	配線用遮断器	S133M/4IT	富士
2	配線用遮断器	S133M/10AT	富士
3	配線用遮断器	S133M/4IT	富士
4	配線用遮断器	S133M/2.8IT	富士
5	配線用遮断器	S133M/4IT	富士
6	漏電遮断器	SC-01PM	富士
7	漏電遮断器	SC-02M	富士
8	9-107707分	C720	富士
9	線形リレー	HR52PM 3H5M	富士
10	コンベンド	M	松下
11	屋内照明蛍光灯	FL1012GL	松下
12	端子台	PM 400	日立
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
21			



吊物制御盤3

品番	商品名	型式	メーカー
1	投光用定時器	SA13NM/50AT	富士
2	投光用定時器	SA13NM/1AT	富士
3	投光用定時器	SA13NM/1AT	富士
4	投光用定時器	SA13NM/10AT	富士
5	電磁接触器	SC-H33M	富士
6	電磁接触器	SC-0	富士
7	電磁接触器	SC-033M	富士
8	電磁接触器	SC-0	富士
9	タイマー(077)	F7320	富士
10	電動リレー	MHS27R MHS47R	富士
11	コンセント	RI	松下
12	室内照明用配光IT	TI1013GL	松下
13	端子台	BN BNH	住友
14			
15			
16			
17			



右扉裏面取り付け

追加制御盤2